

当院でのペースメーカー植え込み時の穿刺方法と右室リード植え込み部位についての検討

1. 研究の対象

2018年1月～2024年10月に当院でペースメーカー植え込み治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

過去のペースメーカー治療を振り返り、穿刺の方法と、心室リードの植え込み部位を検討することで、現在の治療に改善点がないか、明らかにしていくこと。

過去の診療記録、治療記録、その後も治療経過などを収集し検討を行う。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

病歴、ペースメーカー手術の内容、情報、その後の臨床経過等の情報を収集する。

4. 利益相反

研究者全員分の利益相反なし

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先へ2024年12月31日までにお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

心臓病センター榊原病院

住所：岡山市北区中井町2-5-1

電話：086-225-7111

担当者：循環器内科 橋元見

研究責任者：循環器内科 伴場 圭一